

〈出席者〉

庄司史尚くん
(鳳鳴高2年)

日景智文くん
(鳳鳴高2年)

赤坂和仁くん
(鳳鳴高2年)

嶋田誠司くん
(鳳鳴高2年)

山田道生さん
(鳳鳴高教諭)

市長 畠山健治郎
司会・市総務課
秘書広報係



新春 座談会

高校生から見た

大館市の商業と街づくり

昨年、鳳鳴高校社会部では、大館市の街づくりについて有浦、東台二地区二百人を無作為抽出してのアンケートを実施しました。そこ、大館市の街づくりの方向をさぐるとともに、今年は「国際平和年」ということで、平和な社会づくりについて、鳳鳴高校生にお集りいただき、市長と大いに語ってもらいました。

消費者は

「良い商品」「より安い商品」を求めている

司会・皆さん、明けましておめでとうございます。昨年皆さんの社会部では、大館市の住みよい街づくりについてのアンケートを実施したそうですが、これらを中心に市長を囲んで話し合っていたと思いますが、皆さんのこのアンケートを実施しようと思ったのはどうしてですか。

嶋田・市民の方々が、毎日の生活に最も関わりのある商業や街づくりなど十四項目について、どんな考え方や希望を持っているのかを知りたくて実施しました。調査は昨年の十一月、サラリーマン家庭の多い有浦地区と東台地区の二百戸を選んでアンケート用紙を配りました。回収率は五四％と悪かったのですが、アンケートを集約した中から特に商業について話してみたいと思います。初めに大館市の商業活動についてはかなりの方が不満をもっているようでした。また、大館駅前再開発と大型店問題には多くの方が高い関心を寄せていることもわかりました。特に大型店問題では、その進出を望む声が多く、その理由としては、第一に「大館の商店は商品の種類が少なく」、次いで「接客態度があまりよくない」などをあげており、このためか弘前や盛岡などによく買物に出かける

と答えた人たちが多くいました。司会・このアンケート結果を通して、皆さんはどんなことを感じましたか。

庄司・予想していたとおり駅前再開発と商店街への注文が多かったと思います。これらの開発が具体的に実現されればもっとよい商店街ができるのではないのでしょうか。



庄司くん

赤坂・私の父は商業をやっていますが、大型店が進出すると小売店が成り立たなくなるといって反対しています。このことについては、父とよく話し合うのですが、私も含めて消費者から見ると、より豊富な商品の中から、より安いものを求めたい、という気持ちがあるので、このことを商店主は考えなければならぬのではないのでしょうか。また大型店が来てほしいと思う一方で、父の言うことにも一理あると考えています。日景・アンケート結果は、自分

の考えていたことと大きな違いはありませんでした。ただ駅前と大町を結ぶ道路と商店街を整備したらもう少し発展するのではないのでしょうか。



日景くん

若者が住むための 環境づくりが優先

司会・若者の街づくりとよくいわれていますが、どのようなことが考えられますか。

赤坂・私はよく買い物に出かけるのですが、大館で買うより弘前で買うほうが多いのです。その理由としては、弘前の場合、大型店にしても小売店にしても誰もが入りやすいような、明るい店づくりをしています。それが大館にはないような気がします。

Q1.大館市の商業活動に満足していますか。

